

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 セキ株式会社

コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関 啓三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 松友孝之

TEL 089-945-0111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,028	6.4	461	1.8	570	4.1	326	4.1
24年3月期第3四半期	9,425	△6.0	453	46.0	548	37.9	313	39.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 361百万円 (35.4%) 24年3月期第3四半期 266百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	78.26	—
24年3月期第3四半期	75.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	14,863	12,036	79.1	2,822.67
24年3月期	14,349	11,764	80.1	2,759.41

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 11,757百万円 24年3月期 11,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,816	2.0	584	5.4	726	9.2	408	13.2	97.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	4,508,000 株	24年3月期	4,508,000 株
25年3月期3Q	342,556 株	24年3月期	342,556 株
25年3月期3Q	4,165,444 株	24年3月期3Q	4,174,390 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第三四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第三四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円高・株安の進行、電力の供給不安、領土問題に端を発した近隣諸国との経済活動の停滞など、先行きが不透明な状況で推移しておりましたが、昨年12月の政権交代による経済政策への期待感から、為替相場は円安へ、株式市場は上昇へと転じ、変化の兆しが見られるようになりました。

しかしながら当社グループの属する業界におきましては、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは洋紙販売の受注拡大や印刷関連事業の業績確保に努めた結果、売上高は100億2千8百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益は4億6千1百万円（前年同四半期比1.8%増）、経常利益は5億7千万円（前年同四半期比4.1%増）、四半期純利益は3億2千6百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

## ①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の削減傾向が継続、印刷需要が落ち込む中、印刷需要の集中する首都圏・関西圏における営業活動の強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こし、また、当社のノウハウを活かせる印刷物の受注獲得に努めたことなどから、売上高は66億2千8百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は4億1千3百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

## ②洋紙・板紙販売関連事業

東日本大震災発生の影響で前年極端に落ち込んだ洋紙販売の需要に回復傾向が見られる中、営業活動の強化により、売上高は14億3千2百万円（前年同四半期比91.5%増）、営業利益は4千1百万円（前年同四半期比20.7%増）となりました。

## ③出版・広告代理関連事業

既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は10億7千7百万円（前年同四半期比3.5%減）、1百万円の営業損失（前年同四半期は1千3百万円の営業利益を計上）を計上しました。

## ④美術館関連事業

セキ美術館では、季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催、当期は秋季特別企画展の開催を見合わせたことなどから、売上高は1百万円（前年同四半期比56.9%減）、2千3百万円の営業損失（前年同四半期は2千6百万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規製品採用への積極的なアプローチを継続、また、厳しい事業環境下コストダウンを図った結果、売上高は8億8千8百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は3千2百万円（前年同四半期比26.9%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億1千3百万円増加し、148億6千3百万円となりました。これは主に、投資有価証券が23億1千1百万円と前連結会計年度末に比べ5億1千8百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億4千1百万円増加し、28億2千6百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が17億2千3百万円と前連結会計年度末に比べ4億1百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億7千2百万円増加し、120億3千6百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億4千2百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,282,142	4,153,990
受取手形及び売掛金	2,688,799	3,064,124
有価証券	186,336	158,914
商品及び製品	219,805	236,123
仕掛品	196,184	149,546
原材料及び貯蔵品	88,349	88,850
繰延税金資産	62,860	41,487
未収還付法人税等	507	1,540
その他	97,783	46,735
貸倒引当金	△28,011	△32,017
流動資産合計	7,794,756	7,909,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,666,509	2,672,604
減価償却累計額	△1,623,152	△1,672,602
建物及び構築物(純額)	1,043,357	1,000,002
機械装置及び運搬具	3,872,124	3,890,547
減価償却累計額	△3,128,921	△3,256,893
機械装置及び運搬具(純額)	743,203	633,653
工具、器具及び備品	1,608,961	1,634,219
減価償却累計額	△380,158	△382,380
工具、器具及び備品(純額)	1,228,802	1,251,838
土地	1,282,315	1,282,315
建設仮勘定	—	24,990
有形固定資産合計	4,297,678	4,192,799
無形固定資産	56,268	48,088
投資その他の資産		
投資有価証券	1,793,051	2,311,974
長期貸付金	19,264	18,467
繰延税金資産	2,879	3,349
その他	452,143	425,042
貸倒引当金	△66,722	△45,943
投資その他の資産合計	2,200,615	2,712,890
固定資産合計	6,554,562	6,953,779
資産合計	14,349,319	14,863,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,322,647	1,723,769
未払法人税等	194,795	50,860
繰延税金負債	8	3,150
賞与引当金	115,145	72,096
その他	356,539	367,279
流動負債合計	1,989,136	2,217,156
固定負債		
繰延税金負債	125,596	132,860
退職給付引当金	286,970	294,361
資産除去債務	3,058	3,088
未払役員退職慰労金	175,846	175,846
その他	4,354	2,762
固定負債合計	595,825	608,919
負債合計	2,584,961	2,826,075
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	9,444,618	9,687,310
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	11,476,359	11,719,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,821	38,622
その他の包括利益累計額合計	17,821	38,622
少数株主持分	270,177	279,325
純資産合計	11,764,357	12,036,999
負債純資産合計	14,349,319	14,863,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,425,804	10,028,341
売上原価	6,981,834	7,634,376
売上総利益	2,443,969	2,393,965
販売費及び一般管理費		
配送費	436,431	381,643
給料及び手当	653,236	642,222
貸倒引当金繰入額	407	1,663
賞与引当金繰入額	14,998	35,976
退職給付費用	17,852	16,265
その他	867,427	854,442
販売費及び一般管理費合計	1,990,354	1,932,214
営業利益	453,615	461,751
営業外収益		
受取利息	9,420	15,068
受取配当金	20,967	17,621
物品売却益	29,799	29,778
貸倒引当金戻入額	11,408	27,317
仕入割引	7,535	8,157
投資事業組合運用益	845	—
その他	18,941	20,935
営業外収益合計	98,916	118,878
営業外費用		
売上割引	1,756	1,289
賃貸収入原価	2,156	2,499
投資事業組合運用損	—	6,065
その他	264	98
営業外費用合計	4,178	9,954
経常利益	548,353	570,674
特別利益		
固定資産売却益	171	1,002
投資有価証券売却益	1,195	—
退職給付制度終了益	24,061	—
特別利益合計	25,428	1,002
特別損失		
固定資産売却損	1,166	—
固定資産除却損	1,768	930
投資有価証券売却損	35,899	125
投資有価証券評価損	2,121	—
会員権評価損	800	1,500
会員権貸倒引当金繰入額	9,400	18,500
特別損失合計	51,156	21,055
税金等調整前四半期純利益	522,625	550,621
法人税、住民税及び事業税	178,716	190,143
法人税等調整額	15,587	19,223
法人税等合計	194,304	209,367
少数株主損益調整前四半期純利益	328,321	341,254
少数株主利益	15,142	15,253
四半期純利益	313,178	326,000



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	328,321	341,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,410	20,250
その他の包括利益合計	△61,410	20,250
四半期包括利益	266,911	361,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,471	346,801
少数株主に係る四半期包括利益	15,439	14,702

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,678,058	748,249	1,115,927	3,892	879,676	9,425,804
セグメント間の内部売上高 又は振替高	372,832	923,084	20,156	—	—	1,316,073
計	7,050,891	1,671,333	1,136,083	3,892	879,676	10,741,878
セグメント利益又は損失(△)	407,214	34,011	13,711	△26,444	25,585	454,078

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	454,078
セグメント間取引消去	△463
四半期連結損益計算書の営業利益	453,615

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,628,254	1,432,901	1,077,426	1,676	888,082	10,028,341
セグメント間の内部売上高 又は振替高	349,852	937,523	19,470	—	—	1,306,846
計	6,978,106	2,370,425	1,096,897	1,676	888,082	11,335,188
セグメント利益又は損失(△)	413,511	41,039	△1,605	△23,254	32,471	462,162

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	462,162
セグメント間取引消去	△411
四半期連結損益計算書の営業利益	461,751

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。